

## 欧州環境インサイト ニュースメール

EBSニュースメール2012年6月号

「欧州環境インサイト」ニュースメール2012年6月号をお送り申し上げます。皆様のビジネスにとって何らかのお役に立てれば幸いです。

----- ヘッドライン -----

- 【太陽光:フランス】サンパワー、太陽電池パネルの新工場を稼働
- 【太陽光:ドイツ】SMAソーラー、タイに販売サービス拠点を設置
- 【太陽光:スペイン】アベンゴア、米国最大級の太陽光発電施設建設へ
- 【太陽光:イタリア、ギリシャ】伊エネル、ギリシャで4カ所の太陽光発電施設を稼働
- 【風力:ドイツ、スペイン】西イベルドロラ、ドイツで洋上風力発電所を建設
- 【風力:ポルトガル、デンマーク】ポルトガルの浮体式洋上風力発電、運転開始
- 【再生可能エネルギー:スペイン】アクシオナ、南アフリカで再生可能エネルギープロジェクト2件落札
- 【低排出車:スペイン】日産、スペインで商用EV生産へ
- 【低排出車:ドイツ、フランス】ダイムラー、仏工場でEV版超小型車の量産開始
- 【政策:英国、アイスランド】アイスランド、英国に地熱エネルギー供給へ

--- ニュース -----

### 【太陽光:フランス】サンパワー、太陽電池パネルの新工場を稼働

仏石油大手トタル傘下で太陽電池を手がける米子会社サンパワーは5月28日、フランス北東部ポルスレットに建設していた屋上設置向け太陽電池パネル工場の操業を開始したと発表した。敷地面積3,300平方メートルの新工場にはピーク時の定格出力44MWの生産ラインが設置されており、太陽電池パネルの年産能力は約15万枚が見込まれている。製品は国内販売だけでなく、ドイツ、イタリア、ベルギーなど近隣諸国にも輸出する予定。

ニュースリリース: <http://www.total.com/en/press/press-releases/consultation-200524.html&idActu=2814>

### 【太陽光:ドイツ】SMAソーラー、タイに販売サービス拠点を設置

太陽光発電用インバーターで世界最大手のドイツのSMAソーラーは6月5日、タイの首都バンコクに販売サービス拠点を開設したと発表した。国際展開を加速させる戦略の一環。タイでは政府が化石燃料依存から脱却する方針を打ち出しているほか、太陽の照射量が多いことから、今後の太陽光発電市場の成長が見込めるため。同社は家庭用の屋上設置型から大型発電施設向けまであらゆる太陽光発電システムに対応するインバーターを手がけており、世界20カ国に販売サービス拠点を設置している。タイ拠点の開設に続き、南アフリカにも拠点設置を予定している。

ニュースリリース:

<http://www.sma.de/en/press/current-news/news-details/news/1452-sma-solar-technology-ag-opens-sales-and-service-office-in-thailand.html>

### 【太陽光:スペイン】アベンゴア、米国最大級の太陽光発電施設建設へ

スペインのエンジニアリング大手アベンゴアは6月12日、米国カリフォルニア州南東部インペリアル・バレーに、米国最大級となる設置容量200MWの太陽光発電施設を建設すると発表した。アベンゴアは設計から建設、起動までを手がける予定で、2013年末の稼働を目指す。契約総額は3億6,000万ドル規模。設計と開発の段階で150人の雇用創出が見込まれている。アベンゴアは既に米国で複数事業を展開しており、アリゾナ州とカリフォルニア州南部モハーヴェ砂漠に太陽熱発電施設2カ所を建設している。

ニュースリリース:

[http://www.abengoa.es/corp/web/en/noticias\\_y\\_publicaciones/noticias/historico/2012/06\\_junio/abg\\_20120612\\_1.html](http://www.abengoa.es/corp/web/en/noticias_y_publicaciones/noticias/historico/2012/06_junio/abg_20120612_1.html)

#### 【太陽光:イタリア、ギリシャ】伊エネル、ギリシャで4カ所の太陽光発電施設を稼働

イタリアの電力大手エネルの再生可能エネルギー子会社、エネル・グリーン・パワー(EGP)は6月19日、ギリシャのペロポネソス地方に建設していた4カ所の太陽光発電施設の運転を開始したと発表した。4カ所を合わせた設置容量は17.4MWで、これに伴う二酸化炭素(CO2)排出量の削減効果は年間2万3,000トンに上る。今回の稼働で、EGPのギリシャにおける太陽光発電の累積設置容量は、シャープとの合弁会社ESSEが設置した容量2MWの施設も含めると、27.4MWに達した。また、同国における風力や水力も含めた再生可能エネルギーの累積設置容量は245.4MWに上っている。

ニュースリリース:

[http://www.enelgreenpower.com/en-GB/media\\_investor/press\\_releases/release.aspx?iddoc=1652949](http://www.enelgreenpower.com/en-GB/media_investor/press_releases/release.aspx?iddoc=1652949)

#### 【風力:ドイツ、スペイン】西イベルドロラ、ドイツで洋上風力発電所を建設

スペインの電力大手イベルドロラは6月13日、16億ユーロを投じて、ドイツ北東部バルト海に浮かぶリュウゲン島の沖合に、総容量400MWの洋上風力発電施設を建設すると発表した。約34平方キロメートルの区域に最大80基の風力タービンが設置される予定で、水深40メートル以上の深海部での洋上風力発電としては世界最大級となる。プロジェクトを手掛けるのは英国を拠点とする同社の洋上事業部門で、年内に5,000万ユーロをかけて現地調査と詳細設計を進める予定。2016年の稼働開始を目指しており、完成すると約35万世帯の電力需要を賄うことができるとみられている。

ニュースリリース:

[http://www.iberdrola.es/webibd/corporativa/iberdrola?IDPAG=ENMODPRENNAC12&URLPAG=/gc/prod/en/comunicacion/notasprensa/120613\\_NP\\_01\\_Wikinger.html](http://www.iberdrola.es/webibd/corporativa/iberdrola?IDPAG=ENMODPRENNAC12&URLPAG=/gc/prod/en/comunicacion/notasprensa/120613_NP_01_Wikinger.html)

#### 【風力:ポルトガル、デンマーク】ポルトガルの浮体式洋上風力発電、運転開始

風力タービン最大手のデンマークのベスタスは6月19日、コンソーシアムを形成するポルトガル電力公社(EDP)らと共に設置した浮体式洋上風力発電施設が稼働したと発表した。同施設はポルトガル北部アグサドウラ(Aguçadoura)の沖合5キロメートル地点に位置しており、ポルトガル最初の洋上風力発電施設であるだけでなく、陸上で定格出力2MWの風力タービンを浮体構造物に取り付けた後、洋上の設置場所まで曳航された初の発電施設となる。同施設の電力量は既に1.7GWhを上回っており、1,300世帯の電力需要を賄うことができる見通し。このプロジェクトを手がけたコンソーシアム「ウィンドプラス」にはEDPとベスタスのほか、浮体式構造物を開発した米プリンシプル・パワーと、ポルトガルで鉄鋼などを手がけるASM、革新技術や起業家をサポートするInovCapitalが参加している。

ニュースリリース:

<http://www.vestas.com/en/media/news/news-display.aspx?action=3&NewsID=3107>

#### 【再生可能エネルギー:スペイン】アクシオナ、南アで再生可能エネルギープロジェクト2件落札

スペインのインフラ企業アクシオナの再生可能エネルギー子会社アクシオナ・エナジーは5月21日、南アフリカのインフラ企業アベング(Aveng)と共同で、総容量209MWの再生可能エネルギープロジェクト2件を落札したと発表した。両社は共同で、南アフリカ西ケープ州のドレーケンスタイン(Drakenstein)の設置容量135.2MWの風力発電施設と、北ケープ州ディベン(Dibeng)の容量74MWの太陽光発電施設の建設・運営に取り組む。両施設とも2013年には建設を開始し、2014年の完成を目指している。アクシオナにとって、南アフリカにおける

プロジェクトは初めて。南アフリカでは2030年までに再生可能エネルギーによる発電容量を17GWまで引き上げる目標を掲げており、政府は2013年末までに総容量3,725MWの複数プロジェクトの入札を行う予定。

ニュースリリース:

<http://www.acciona.com/news/acciona-and-aveng-awarded-two-renewable-energy-projects-in-south-africa-totaling-209-mw>

【低排出車:スペイン】日産、スペインで商用EV生産へ

日産自動車は5月23日、バルセロナ工場で生産している小型商用車「NV200」をベースとする電気自動車(EV)「e-NV200」を来年から同工場で量産すると発表した。同社はこれに向けて同工場に1億ユーロを投資する予定で、工場と現地サプライヤー合わせて約700人の雇用創出効果があると見られている。「e-NV200」は日産にとって「リーフ」に次ぐ2車種目のEVで、2016年までに小型商用車でトップシェアを狙う中期経営計画の柱の一つに据えられている。ベースとなる「NV200」は2009年の発売以来、全世界で約10万台を販売しており、米国では次世代のニューヨークタクシーに選定されている。

ニュースリリース:

<http://www.nissan-global.com/JP/NEWS/2012/STORY/120523-02-j.html>

【低排出車:ドイツ、フランス】ダイムラー、仏工場にEV版超小型車の量産開始

自動車大手ダイムラーは6月12日、フランス北東部のハンバツハ工場で、2人乗りの超小型車「スマート」の電気自動車(EV)版「スマート・フォーツワ・エレクトリックドライブ」の量産を開始したと発表した。ダイムラーはこれに伴い2億ユーロ以上を投じて同工場を拡張する。

同モデルは最高出力55kWの電動モーターを搭載しており、最高時速125キロメートルでの高速運転が可能という。搭載しているリチウムイオン電池のエネルギー容量は17.6kWhで、一回の充電による連続走行距離は145キロメートルとされる。ドイツでは予約受付が開始されており、晩夏にも納車が始まる見通し。その後、世界30カ国以上で順次、発売が予定されている。

ニュースリリース:

<http://www.daimler.com/dccom/0-5-633234-1-1499723-1-0-0-0-0-0-9293-0-0-0-0-0-0-0.html>

【政策:英国、アイスランド】アイスランド、英国に地熱エネルギー供給へ

アイスランド政府と英政府は5月30日、アイスランドの火山を利用した地熱発電による電力を英国に供給することで合意した。両政府が交わした覚書には、エネルギー問題で連携を強化する方針が盛り込まれており、両国は特に1)地域暖房ネットワークへの熱供給など、英国の地熱開発に関する情報交換、2)法律や規制の整備を含む、両国の電力相互接続の検討、3)東アフリカを初めとする途上国における再生可能エネルギー事業開発に対する関係省庁の連携、4)洋上採掘など石油・ガス開発に関する情報交換、の4点における相互協力に注力する。

参照:

[http://www.decc.gov.uk/en/content/cms/news/pn12\\_071/pn12\\_071.aspx](http://www.decc.gov.uk/en/content/cms/news/pn12_071/pn12_071.aspx)

◆◆◆「EBSインサイトレポート」2011/12年版 好評発売中! ◆◆◆

◎「欧州の環境市場と環境規制 2011-12年版」(約150ページ) 2011年10月20日発売



サンプルページは画像をクリック！

風力発電など一部では2010年に減速感が表れたものの、欧州環境市場の長期的な成長トレンドに変わりはない。低炭素社会への移行に伴い、再生可能エネルギーを中心に息の長い市場拡大が続くと期待される。脱原発を決めたドイツは、従来以上に再生可能エネルギーの利用を促進する方針だ。本レポートは最新の統計データを中心に、欧州環境市場の動きをまとめると同時に、市場拡大の担い手である先進企業100社について、その戦略と最新動向を紹介する。

また、環境市場の動向に大きな影響を与えているのが規制の枠組みだ。2050年までに低炭素経済を構築することを目指すEUの環境規制は、気候変動政策の枠組みだけでなく、今後の資源効率政策によって広範な産業に影響を及ぼす可能性が出てきた。企業にとって制約であると同時に成長のチャンスでもあるEUの環境規制について、過去1年間の新たな規制と今後ウォッチしておきたい協議中の規制の最新動向を解説する。

#### 主な内容

##### 環境市場と先進企業100社(約90ページ)

- 欧州の先進環境企業100社の戦略と最新動向
- 欧州環境市場規模の推移
- 太陽光発電市場の2010年実績と今後の成長見通し
- 風力発電市場の2010年実績と成長見通し
- 各国政府の支援制度の動向
- 分野別の成長予測

##### 環境規制動向(約60ページ)

- 2050年の低炭素経済構築に向けたロードマップ
- 原料戦略と資源効率ロードマップの見通し
- エネルギー効率指令案の概要
- エコデザイン指令の動向
- EU排出権取引の制度動向と炭素リーケージ
- 自動車(乗用車、バン、トラック)のCO2排出規制と乗用車エコイノベーション規則
- スマートシティ/コミュニティの促進
- 過去1年間の主要規制の改正動向
  - WEEE・RoHS指令、廃車指令、REACH、エネルギーラベル
- 留意したいその他の主要規制の今後の動向
  - Fガス規則の改正、エネルギーインフラ・プロジェクト支援に関わる規制、エネルギー税新指令 など

価格(PDF・全税別) :680ポンド/780ユーロ/89,000円

サンプルページはこちら ⇒ [http://www.ebsukltd.com/report/pdf/sam\\_env2011.pdf](http://www.ebsukltd.com/report/pdf/sam_env2011.pdf)

レポートのご購入はこちら ⇒ <http://www.ebsukltd.com/report/index.html#link4>

◎「欧州エコカーの市場と戦略 - 欧州自動車産業 2011-12年版」(約100ページ)

2011年10月3日発売



画像は 2011-12 年版です。

サンプルページは画像をクリック！

欧州の自動車市場は大きな転換期を迎えている。ロシア市場や中東欧の一部を除けば規模の成長は頭打ちとなったものの、今や欧州から世界の今後の自動車産業を塗り替えるトレンドが生まれている。厳しい環境規制や様々な産業を巻き込む環境技術、激化する自動車各社の競争を背景にエコカーとエコカーを支える社会基盤が広がりを見せてきた。本レポートでは欧州のエコカー市場とそれを支える環境規制や基盤の最新動向をとらえ、欧州を舞台とした各社の戦略と市場の今後の見通しを明らかにする。また、欧州以外でも主要乗用車メーカーが世界各地で導入を予定しているエコカーをまとめた。さらに、ロシアを含めた欧州自動車の市場・業界全般の過去1年の動きについて、販売・生産統計や各社の展開を中心に網羅する。

#### 主な内容

- 欧州のエコカーと自動車市場をめぐる重要トレンド
- エコカー市場を支えるEUの規制と環境政策
- 電気自動車はじめ欧州エコカー市場の現状と見通し
- 主要乗用車メーカーの欧州を中心とした展開とエコカー戦略
- 各社が世界で今後導入を予定しているエコカーの一覧
- メーカー別の欧州の乗用車・商用車販売統計
- ロシアの自動車販売動向と市場の見通し

価格 (PDF・全税別) : 480ポンド / 550ユーロ / 63,000円

サンプルページはこちら ⇒ [http://www.ebsukltd.com/report/pdf/sam\\_auto2011.PDF](http://www.ebsukltd.com/report/pdf/sam_auto2011.PDF)

レポートのご購入はこちら ⇒ <http://www.ebsukltd.com/report/index.html#link4>

#### ◎「躍進するインドの産業 -インフラ・自動車・エネルギー」 (約100ページ)

2011年8月1日発売

力強い成長を続けるインド経済。本レポートは経済と投資環境に関するマクロ情報のみならず、自動車に加え再生可能エネルギー、鉄道、道路など注目を集めるインフラ産業の最新動向と見通しを解説。インドに進出済みの企業はもちろん、これから進出を目指す企業にとっても役に立つ情報を満載した。

#### 主な内容

- インドの経済・投資動向と日系企業の進出状況
- 日印CEPAとインドのFTAの動向
- 成長のカギを握るインフラ整備の現状と主要セクターの動向、主要プロジェクト
- 自動車の販売市場、生産の現況と今後の見通し
- 自動車部品の販売動向と見通し
- 政府の自動車関連の政策
- インドにおける乗用車メーカー各社の最新動向
- 需要急増するエネルギー：エネルギー分野の状況
- 再生可能エネルギー分野（風力発電、太陽エネルギー）の現状と可能性
- 石炭・ガス火力発電の動向

価格 (PDF・全税別) : 18,000ルピー / 250ポンド / 280ユーロ / 1,500AED /  
500シンガポールドル / 33,000円 (全税別) / 410米ドル

サンプルページはこちら ⇒ [http://www.ebsukltd.com/india/pdf/sample\\_india%20report%202011.pdf](http://www.ebsukltd.com/india/pdf/sample_india%20report%202011.pdf)

レポートのご購入はこちら ⇒ <http://www.ebsukltd.com/india/index.html#a2>



◇◆当ニュースメール配信サービス希望者募集中！◆◇-----

- 当配信サービスは無料です。どなたでもホームページからご登録いただけます。
  - 配信頻度は基本的に毎月ですが、都合により不定期になることをあらかじめご了承下さい。
  - 本サービスは弊社の都合により休止することがあります。
- ご登録はこちら⇒ <http://www.ebsukltd.com/newsletter/>

◇◆当サービスのご利用に当たって◆◇-----

- ★登録内容の変更や配信停止はお手数ですが下記からお願い致します。  
<http://www.ebsukltd.com/newsletter/>
- ★ニュースメールに関するお問い合わせ、その他ご利用に際してのご不明点は下記へご連絡下さい。  
[news@ebsukltd.com](mailto:news@ebsukltd.com)

---

発信元◇EBS(UK)Ltd.  
1 Heathcock Court, 415 Strand, London WC2R 0NT, UNITED KINGDOM  
ウェブ: <http://www.ebsukltd.com/> メール: [news@ebsukltd.com](mailto:news@ebsukltd.com)

---

Copyright(C) EBS(UK)Ltd. 2011 掲載記事の無断転載を禁じます。

---